

小平中央公園鳥類調査報告書

2014年5月20日

井の頭バードリサーチ 高野丈

調査実施日時：2014年5月3日

天候：晴れ

調査員：どんぐりの会、井の頭バードリサーチ、自然観察指導員有志（担当：高野丈、大出水幹男、堀文子）

調査地：小平中央公園および玉川上水

調査方法：スポットセンサス

調査定点：うさぎ橋、中央公園雑木林上水側、奥側、津田塾大遊歩道、津田塾大南

1. 全観察種（12種）

留鳥（一部漂鳥）：ムクドリ、ヒヨドリ、シジュウカラ、エナガ、ハシブトガラス、キジバト、コゲラ、メジロ、オナガ、アオゲラ、カワウ

夏鳥：キビタキ

2. 各定点での出現率および総合出現率

a.うさぎ橋

カウント

キビタキ	3	8.8%
ムクドリ	14	41.2%
ヒヨドリ	4	11.8%
シジュウカラ	5	14.7%
ハシブトガラス	3	8.8%
コゲラ	1	2.9%
キジバト	1	2.9%
オナガ	1	2.9%
メジロ	2	5.9%
	34	100.0%

総合出現率

ムクドリ	29	20.0%
ヒヨドリ	23	15.9%
シジュウカラ	19	13.1%
エナガ	18	12.4%
キビタキ	17	11.7%
ハシブトガラス	16	11.0%
キジバト	9	6.2%
コゲラ	7	4.8%
メジロ	4	2.8%
オナガ	1	0.7%
アオゲラ	1	0.7%
カワウ	1	0.7%
	145	100.0%

b.雑木林上水側

カウント

シジュウカラ	5	13.5%
キビタキ	7	18.9%
エナガ	15	40.5%
ヒヨドリ	2	5.4%
コゲラ	1	2.7%
ハシブトガラス	1	2.7%
ムクドリ	1	2.7%
キジバト	5	13.5%
	37	100.0%

c. 雑木林奥側 カウント

コゲラ	4	10.5%
アオゲラ	1	2.6%
ムクドリ	7	18.4%
ヒヨドリ	11	28.9%
シジュウカラ	3	7.9%
エナガ	3	7.9%
ハシブトガラス	3	7.9%
キジバト	1	2.6%
カワウ	1	2.6%
キビタキ	4	10.5%
	38	100.0%

d. 津田塾遊歩道 カウント

キビタキ	3	18.8%
ヒヨドリ	2	12.5%
ハシブトガラス	4	25.0%
ムクドリ	4	25.0%
キジバト	2	12.5%
シジュウカラ	1	6.3%
	16	100.0%

e. 津田塾大南 カウント

ヒヨドリ	4	20.0%
メジロ	2	10.0%
シジュウカラ	5	25.0%
ハシブトガラス	5	25.0%
ムクドリ	3	15.0%
コゲラ	1	5.0%
	20	100.0%

合計 145

※太字は夏鳥

3. 調査結果について

- a. 調査定点 5 カ所の内、4 カ所で夏鳥(キビタキ)を確認。小平中央公園の林は夏鳥が季節移動の途上、立ち寄って休息する中継地であり、重要であることを示している。
- b. 夏鳥の典型種であるセンダイムシクイは今回確認できなかった。
- c. 調査翌日にサンコウチョウを確認。近年、開発と共に減少している指標種の重要なデータを参考記録として記しておく。
- d. 今後、調査回数・頻度を増やしたい。

以上